

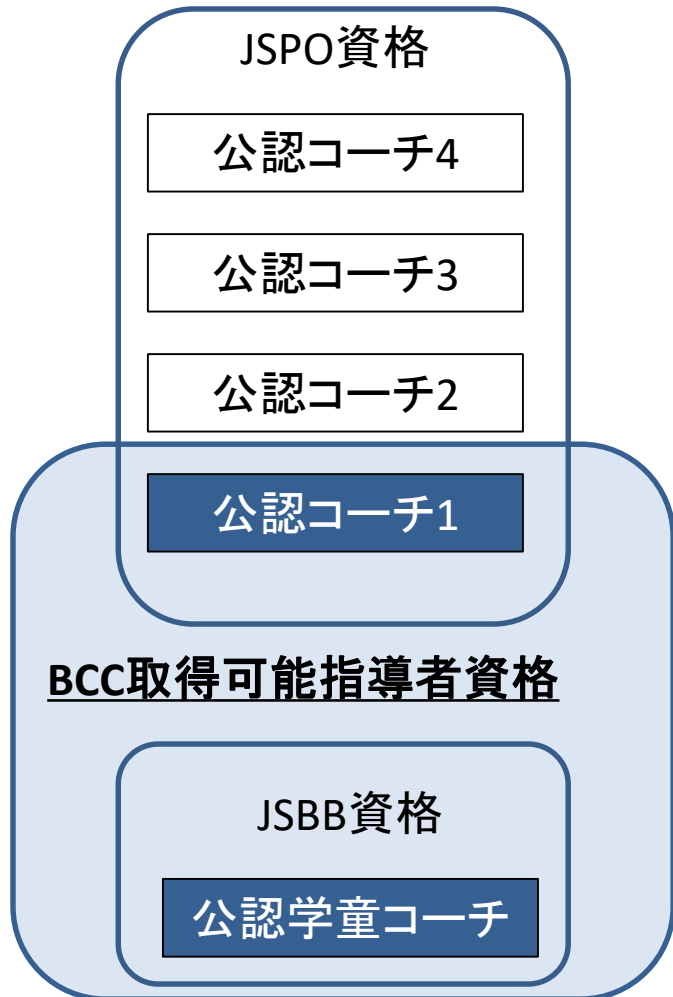
公認スポーツ指導者資格について

全日本軟式野球連盟 作成

■公認スポーツ指導者制度について

全日本軟式野球連盟は、(公財)日本スポーツ協会(JSPO)の加盟団体として、JSPOが掲げる生涯スポーツ社会の実現を目指し、生涯を通じた「快適なスポーツライフ」を構築するため、その推進の中心となるスポーツ指導者養成の主旨に賛同し、野球界における指導者養成を重点的に図っています。

■「資格の位置付け」および「野球指導者講習会BCCで取得可能な公認スポーツ指導者資格」



| 項目 | JSPO 公認コーチ1 | JSBB 公認学童コーチ |
|---------------------|-------------------|----------------------------------|
| 養成団体 | JSPO | JSBB |
| 資格取得に係る 必要カリキュラム | ①BCC対象カリ ②共通科目 | ①BCC対象カリ |
| 資格メリット | 国体参加監督の 義務付け | JSBB学童チーム (2023年から 義務付け予定) |
| 登録料(4年間) | 10,000円 | 2,000円 |
| 有効期限 | 4年間 | 4年間 |

JSPO公認コーチ1をより上位資格と位置付けており、JSBB公認学童コーチは必要最低限の内容に絞ったカリキュラム設定としています。

■公認学童コーチ資格とは

公財)全日本軟式野球連盟では、次世代を担う学童野球の子どもたちが、野球に親しみ、スポーツ障害などに悩まされることなく、競技にあたることのできるよう学童指導者の養成を主旨に、「公認学童コーチ」制度を設置しました。

学童指導者にとって、必要と思われる最低限のカリキュラム設定により、養成を図っていくこととしています。

■野球指導者講習会BCC受講による資格取得について

野球指導者講習会BCCを受講することで「**JSBB公認学童コーチ**」資格取得のための**全カリキュラムの習得が可能です**。
取得を希望される場合は、下記をご確認下さい。

【JSBB公認学童コーチ資格取得の流れ】

①BCC受講 (JSBB公認学童コーチ履修カリキュラム)

【受講者】

「講義① プレイヤーズセンターの視点で考えるチームづくり・チーム運営」

「講義④ ジュニア期の運動～成長期の運動・スポーツの問題」

「講義⑦ 指導者として選手として知っておくべきこと」

「講義⑨ 優れたチーム・選手を育てる指導とは」

「実技 <<投げる>><<捕る>><<ボールゲーム>>」 ※《救命講習》も受講することを強く推奨します。

⇒希望者に全日本野球協会 (BFJ) より履修証明書が発行されます。

「講義⑤ 予防とコンディショニング」

「講義⑧ ティーチングとコーチング」

「講義⑩ 野球指導者に必要な医学的知識」

②公認学童コーチ取得申込書類の提出 【受講者】

【提出書類】 以下の2点

(1)公認学童コーチ取得申請書兼宣誓書

(2)BCC履修証明書コピー (裏表両面)

【提出先】

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7

全日本軟式野球連盟 宛 yoshioka@jsbb.or.jp(メール可) (担当吉岡)

③公認学童コーチ登録料の納入依頼 【全軟連】

全軟連が上記②を確認後、資格登録関係書類および登録料納入依頼を希望者宛に送付

【登録料】 2,000円 【有効期限】 4年間

【登録日】 毎年4月1日 (3月31日までの申請分) もしくは10月1日 (9月30日までの申請分)

④公認学童コーチ登録 【全軟連】

全軟連が上記③の登録料納入を確認後、登録証を希望者宛に送付 【登録完了】